

● 平成23年度に実施した防災事業

平成26年度から平成35年度までにおける個人市民税均等割の引上げ(3,000円→3,500円 年3億円程度の増収見込み)は、平成23年度から平成27年度までに実施する防災事業に必要な財源(一般財源及び市債の元金償還金)の一部を確保するために実施される。

これに該当する平成23年度の事業の内訳及び所要額等は、次の表のとおりである。

(単位：千円)

事業名	経費	財 源 内 訳			
		国・府支出金	市債	その他特財	一般財源
対 象 事 業 合 計	8,684,672	1,210,433	4,621,013	2,385,840	(A) 467,386
一 般 会 計 小 計	2,922,297	790,253	(B) 1,652,991	11,667	467,386
河川整備事業	1,007,298	430,283	538,000	11,667	27,348
道路橋りょう整備事業	423,015	36,377	332,000	0	54,638
教育文化施設整備事業	790,836	219,181	439,000	0	132,655
消防施設整備事業	236,127	0	234,000	0	2,127
その他防災対策事業	465,021	104,412	109,991	0	250,618
公営企業会計 小 計	5,762,375	420,180	2,968,022	2,374,173	0
水道事業	3,380,229	0	1,388,419	1,991,810	0
公共下水道事業	2,382,146	420,180	(C) 1,579,603	382,363	0

(23年度に実施した防災事業に必要な財源)

23年度に要した一般財源(上の表のA)

467 百万円 (ア)

24年度以降に要する市債の元金償還金(以下の①～②の合計)

2,571 百万円 (イ) ※1

① 一般会計市債の元金償還金(上の表のB)

1,653 百万円

② 公共下水道事業に対する一般会計からの繰出金※2

918 百万円

(上の表のCの元金償還金に対する一般会計負担)

計 (ア+イ)

3,038 百万円

※1 元金に対する利子負担も生じる。

※2 公共下水道事業のうち、雨水の処理に要する経費は、一般会計からの繰出金(税)で負担している。

(企業債元金償還金の58.1%)